

セラピスト通信

VOL.17

発行元

一般社団法人
日本介護美容セラピスト協会
〒553-0001
大阪市福島区海老江1-11-17
連絡先 0120-551-334
kaigobiy@naris.co.jp

認知症予防とアロマセラピー



・一般社団法人日本認知症予防学会
・代表理事
・鳥取大学医学部保健学科
認知症予防講座(寄附講座)教授
浦上克哉

はじめに

日本の現在の認知症患者数は630万人であり2025年には730万人に達すると推計されている。これは65以上の5人に1人が認知症という状態であり、予防対策が不可欠である。アルハイマー型認知症の新規治療薬が本邦でも承認され期待されているが使用できる患者は限定的である。我々はアルハイマー型認知症が嗅覚障害から発症することに着目し、嗅神経をアロマセラピーによって嗅神経を刺激する方が嗅神経を安全且つ効果的に刺激する

アロマセラピーによる嗅覚障害へのアプローチ

我々はアルハイマー型認知症が嗅覚障害から発症することに着目し、嗅神経をアロマセラピーによって嗅神経を刺激できないか考えに至った。従来アロマセラピーというトリクセーションや趣味の世界のことが、アルハイマー型認知症であるアルハイマー型認知症の代表疾患であるアルハイマー型認知症の初発症状は記憶害とされているが、実際は嗅神経障害が嗅覚障害が初発症状となる「1」だ。人間は長年嗅覚を必要とする生活をしていないため嗅覚機能が著しく退化しており嗅覚低下を自覚することが極めて難しい。そこで、嗅覚機能検査キット(OSIT)を用いて嗅覚機能を確認した

では正常な高齢者に比較して早期から嗅覚機能を調べたところアルハイマー型認知症では真正ラベンダーとストロゴラジドロズリ・カンファーとミモザの精油の精油の組み合わせは、昼用の精油では改善を認めた(図3)「3」。「4」。最も効果の嗅覚機能の改善(図2)「2」。認知機能の対象としてアロマセラピーを施行したところ我々は軽度のアルハイマー型認知症を場でも利用されている。

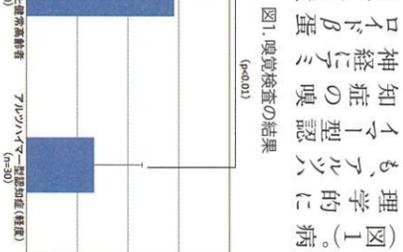


図1.嗅覚検査の結果
(n=30)

も、アルハイマー型認知症の嗅神経にダメージを与えて、次に海馬の神経が障害されるように系統的に障害されていく。そこで、初期の段階で嗅神経を効果的に刺激し嗅神経の再生を促すことができれば認知症の予防ができる可能性がある。

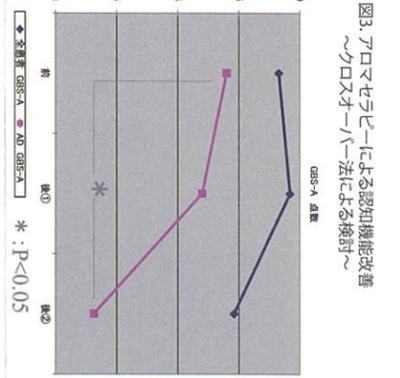


図3.アロマセラピーによる認知機能改善
〜アロマセラピー法による検出〜



図2.アロマセラピーで嗅覚障害が改善



図4.昼用にお勧めのアロマセラピー
●両手の指先をアロマオイルに2〜3滴ほど滴下し、鼻の両側を軽く擦る。
●夜用にお勧めのアロマセラピー
●アロマセラピーオイルをアロマディフューザーに滴下し、部屋の隅々まで香りが広がるように使用する。
●アロマセラピーオイルをアロマディフューザーに滴下し、部屋の隅々まで香りが広がるように使用する。

アロマセラピー実施上の注意点

注意点として、オメガ脂肪酸を栽培法でとれた天然の植物等から抽出した精油を使用し、化学合成した精油を出している精油では効果が期待できないところか健康被害の可能性もある。

アロマセラピーには、アロマセラピーオイルには、アロマセラピーオイルの種類がある。我々が研究で有効性を確認しているのは、アロマセラピーオイルであり、それ以外のアロマセラピーには有効性は確認できていない。

これを認める。この嗅覚機能検査キットは認知症の前段階である嗅覚機能障害を十分でなく、そのため時間がかかり精度も十分でなかった。そこで、我々は認知症の前段階である嗅覚機能障害を短時間で精度よく検出できるキット(ニコンテスト)を開発した(図6)「4」。このキットを用いることによって認知症の前段階である発症のアルハイマー病や軽度認知障害(MCI)を早期発見して、新規治療薬の投与やアロマセラピーによる認知症予防に繋げていくことが重要と

今後の展望とまとめ
この嗅覚機能検査キットは認知症の前段階である嗅覚機能障害を十分でなく、そのため時間がかかり精度も十分でなかった。そこで、我々は認知症の前段階である嗅覚機能障害を短時間で精度よく検出できるキット(ニコンテスト)を開発した(図6)「4」。このキットを用いることによって認知症の前段階である発症のアルハイマー病や軽度認知障害(MCI)を早期発見して、新規治療薬の投与やアロマセラピーによる認知症予防に繋げていくことが重要と

認定セラピストで認知症予防に力を使っている方々には、日本認知症予防学会にも参加して認知症予防についての最新の正しい知識を有し、お持ちのスキルを活かして頂けるとを希望する。

図6.嗅覚機能のスクリーニング検査キット(ニコンテスト)

参考文献
1) 浦上克哉. 改訂第3版『南江堂(東京). 2022.
2) Jimbo D, Inoue M, Taniguchi M, Urakami K. Specific feature of olfactory dysfunction in Alzheimer's disease. Inspected by the Olor Stick Identification Test. Psychogeriatrics. 2011; 11(4): 196-204.
3) 木村有希, 谷口美也子, 浦上克哉, ほか. アルハイマー病患者に対するアロマセラピーの有効性. Dementia Japan 19:77-85, 2005.
4) Jimbo D, Kimura Y, Taniguchi M, Inoue M, Urakami K. Effect of aromatherapy on patients with Alzheimer's disease. Psychogeriatrics. 9: 173-179, 2009.
5) Fukumoto T, Ezaki T, Urakami K. Verification of the association between cognitive decline and olfactory dysfunction using a Dementia Screening Kit in subjects with Alzheimer's dementia, mild cognitive impairment, and normal cognitive function (DESK Study): A multicenter, open-label, interventional study. eNeurologicalSci 29: 100439, 2022.
6) 一般社団法人日本認知症予防学会ホームページ: <http://ninchishou.jp/>.

協会から様々な最新情報をお届けしています!

協会ホームページ
ビューティタッチセラピーに関する内容や、講座のスケジュールなどはホームページを参照ください。
セラピストのための専用ページも準備しています。

協会公式Instagram
まずは充実のInstagram! セラピストの活動内容も細かくUPしています。セラピスト個人の投稿もシェアしてあげれば「@beauty_touch_therapy」のメンション、タグ付けをお願いします。

協会公式YouTubeチャンネル
最新のセラピストに必要な情報のほか、皮膚科医のDr.里のお肌のコツもイベントアドバイザーにも発信しています。

この4月に協会は11年目を迎えます。認定ビューティタッチセラピストの累計人数も2,600名を超え、全国各地から色んな活動の情報が届くようになってきました。個人宅訪問、自治体などでのワークショップ、イベント出店など。チャンスは広がってきています。

協会だより

1 高齢者対応スキンケア用品[momote(まもて)]新発売!
待望の高齢者対応のスキンケア用品[momote(まもて)]が3月11日発売されます!
「使いやすい」「わかりやすい」「かんたん」に使い続けられる製品です。安心の敏感肌対応化粧品なのに、本格的なエイジングケアもしていきます!
健康寿命延伸のためにもスキンケアの習慣をお伝えしていきますよ!!

一方で介護や福祉の展示会でもビューティタッチセラピーの「触れるケア」に興味を持っていただける介護職の方や施設長の方が増えてきております。スタッフやご利用者さまへの体験会の提案などから始めてみましょう!

2 セラピストのフットワークを強化します
セラピーに興味を持ってくださるところも増えてきたので活動したいけど、ちょっと技術が不安...。提案したいけどどんなふうにしたらいいんだろう? 皆様が自信を持って活動できるようにフットワーク講座を進めてまいります。

3 イベント情報
★東京: 3月12日(火)~14日(木) ケアテック展東京(東京ビッグサイト)
★大阪: 4月17日(水)~19日(金) ハリプロ展(大阪インテックス大阪)
★仙台: 5月29日(水)~30日(木) ケアテック展仙台(夢メッセみやぎ)
★福岡: 7月3日(水)~4日(木) ケアテック展福岡(サンメッセ福岡)
★東京: 7月30日(火)~8月1日(木) ケアテック展東京【夏】(東京ビッグサイト)
★札幌: 9月18日(水)~19日(木) ケアテック展札幌(アークセササポロ)